

# 日刊 勤労千葉

80.4.5  
NO. 395

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
鉄電二五八〇九(公衆電話)227207

## サア、1000と共に新しい出発を。

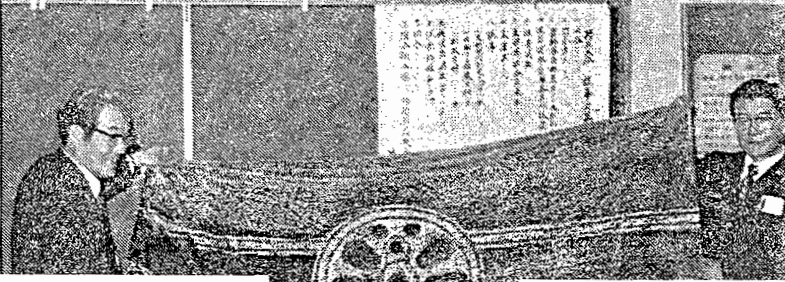
今までの苦勞をプラスへ、全員の団結を！  
堀口支部長感激のあいさつ！

これまで皆それぞれに悩み苦勞もしてきました。しかし皆様のねばり強い努力のかいあって、ここに支部執行委員会、支部臨時大会の全員一致をもって、佐倉支部総体の進むべき方向がうち立てられました。この間の感情的な行違いや、わだかまり等はさっぱりと水に流して、それらをもプラスに転化して新しい出発を、佐倉支部一人のものもなく全員の団結をうち固めて前進していきましょう！

「ついにやったぞ！」  
傍聴席の顔も晴れやかだ。



新しい支部旗をばさって。右=堀口支部長、左=南川委員長。



### 勤労千葉佐倉支部結成大会

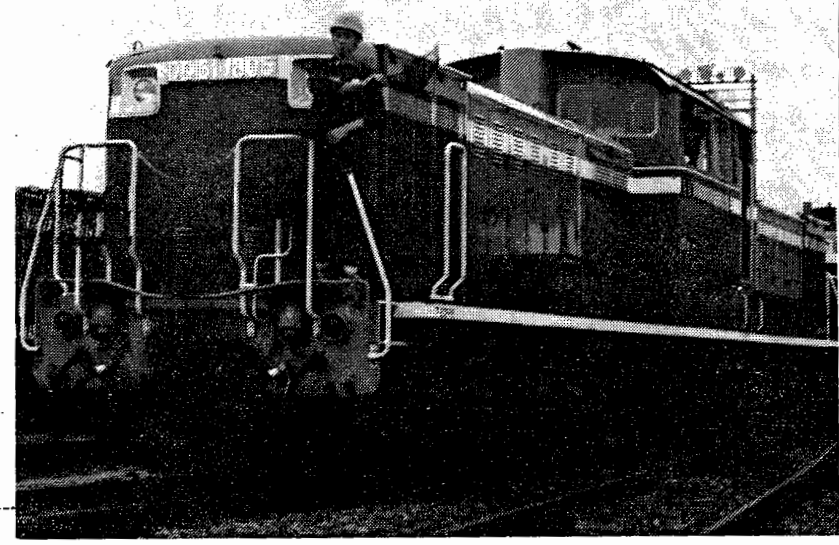
・株岡区仲間を代表して、(左より)蘇我・新小岩・成田の各支部長・検査分科会長らが結成大会に列席出席し、激励した。



「よく頑張ってくれた」  
「全支部で佐倉の英断に拍手！」

「三月三十一日、佐倉支部遂に結成さる！」のニュースは、またたくうちに全支部に伝わった。「よかった、よかった」「佐倉の仲間もよすがんばってくれた、うれしい」と職場の話題は、この吉報でもちきり。「勤労千葉結成一周年目の最高のお祝いだ」ととりわけ、隣接の北総御三家に共にジェットのハンドルを握る成田、佐倉動向をじつと注目し苦闘を続けている銚子の仲間の感激はひとしおだ。乗り入れ先、機関区仲間を代表して結成大会に駆けつけた松崎新小岩支部長、宇佐

美蘇我支部長それに日暮成田支部長、林検査分科会長も本當にうれしそう。代表して松崎新小岩支部長が「おめでとう！しっかりと手を取り合って新しく出発しましょう」と感激をこめて激励した。



35万人体制攻撃・貨物合理化の嵐に抗し、佐倉百九十名の一致団結で合理化を粉碎し、機関区職場を守り闘おう！

「乗務員の三割・地上勤務の五割を切りすてる」というすさまじい合理化としての「三五万人体制」攻撃、とりわけ「貨物合理化」攻撃が、いよいよ本格化しようとしている今日、佐倉の仲間が支部大会決定をもって「勤労千葉への結集」を決定し、支部闘争体制強化に踏み出したことは決定的に重要だ。その第一の意義は、「いずれの方向であれあくまで支部は全員一本にまとまって進もう」とのこれまでの支部団結の原則を困難にめげず貫いたこと。**第二に** 佐倉支部結成は、当局とその追従者どもに最大のダメージを与えている「D11基地廃止」を狙う当局一貨物合理化や乗務員運用合理化を受け入れる「本部」反動分子一佐倉支部分裂を期待しスキを狙っている右翼鉄労などなど、これらの邪悪な分子は今一様にガククリきて声も出ないのだ。**第三に** 成田と共にジェットのハンドルを握る佐倉が、千四百の団結力・戦闘力をもって、来年三月以降の「暫定輸送期間延長」策動をうちまく道を大きく開いたこと、**第四に** 「団結署名」の全員貫徹をもってパイバン状況をふり払い、対当局への諸協定・協約・労働条件に関する諸権利確立を完べきに成しとげる道を開いたことである。

佐倉支部のみなさん、支部結成本當におめでとう！今、進めている「団結署名の全員貫徹」で、この勝利を更に不動のものとしよう！管内最大貨物拠点の実力を発揮しおしよせる貨物合理化・ジェット輸送延長策動を共にぶち破っていこう。銚子支部の仲間の皆さん、佐倉支部結成を共に祝福し、今こそ英断をもってこれに続こう。銚子支部の早期結成を勝ちとろう！

# おめでとう！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！